

# 医薬品卸の英知を結集して、 社会から信頼される 医薬品流通を構築する

本日の総会において、一般社団法人日本医薬品卸売業連合会の会長に再度、就任するよう指名がございました。課題山積の中、重責を担うこととなりました。会員各位・関係の皆様のご協力をいただきながら、卸連合会が良い方向に進むよう誠心誠意、取り組む所存です。

まずは、2年間にわたり、卸連合会のためにご尽力されました渡辺前会長に心より御礼申し上げます。

本日の総会で決議されたコンプライアンス宣言を踏まえた対応に努めることはもとよりですが、主に3つのことに取り組んでまいります。

一つは「過去からの取組みの継承」であり、二つ目は「現下の諸課題への適切な対応」です。その上で、三つ目として、「将来へ向けた道筋の提示」をしてまいります。

## 1. 過去からの取組みの継承

長年、卸連合会として医薬品の流通改善に取

り組んでまいりましたが、新型コロナ禍の影響によりその取組みは停滞し、医薬品流通そのものが大きく変化しております。改めて、流通改善に努めてまいります。

卸連合会としてこれまで海外の医薬品卸と交流を深めてきたところです。

本年10月開催のIFPW東京総会は新型コロナ禍を考慮して、現地及びオンライン参加を前提とした開催を予定しています。東京総会では、高齢化に対応する日本の医療制度等の日本独自の特性を取り上げ、東京総会が新時代の新たな展開への第一歩となるよう発信し、IFPW会長として、有意義なものにしてまいります。

## 2. 現下の諸課題への適切な対応

新型コロナウイルス感染症の克服に向け、国や地方自治体等の策定する新型コロナワクチン接種事業に全面的に協力し、当該ワクチンの配送業務を着実に実施していきます。また、豪雨・台風・地震等の大規模な自然災害時において、

一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会  
会長

## 鈴木 賢



医薬品卸は、地域の状況に応じて、地方自治体、医師会、薬剤師会等と連携を図り、医療機関等に適時適切に医薬品を供給するなど、社会に貢献してまいります。

現行薬価制度において、累次の薬価改定により薬価は下がり続けており、医薬品流通体制にダメージを与えております。医薬品卸は、不採算品目についても供給を行うなど、経済合理性を犠牲にしても、安定供給を優先しています。中間年の薬価調査・薬価改定が実施され、医薬品卸を取り巻く環境がますます厳しい状況となる中、医薬品卸が果たしている役割や機能について、適正な評価を行っていただき、今後の医薬品流通、ひいては医薬品の安定供給に支障が生じないように関係各方面にご理解をしていただくよう努めてまいります。

### 3. 将来へ向けた道筋の提示

医薬品卸業界だけにとどまらず、社会全体としての取組みであるSDGs（エスディー・ジーズ）

持続可能な開発目標）、DX（デジタルトランスフォーメーション：デジタルによる変革）やグリーン化（環境配慮）など、社会の新たなニーズに対応し、社会から信頼され、社会に貢献できる医薬品卸像を構築していきます。本年4月に「医薬品卸将来ビジョン2021の検討会議」を立ち上げたところであり、将来を見据えた医薬品流通の方向性を提示した将来ビジョンを作成していきたいと考えています。

以上、申し上げた3点を中心に、業界全体の変革（IX：インダストリアル・トランスフォーメーション）を進めていくことが私の責務だと考えています。国民の健やかな暮らしを支えるという原点に立ち返り、コンプライアンスの徹底・強化に努めつつ、医薬品流通のサステナビリティを維持・強化するとともに、新たな社会的価値を創出することが、医薬品卸に課せられた新たな使命であると考えています。

何卒、皆様からのお力添えを切にお願い申し上げます。